

事務事業名		大船渡市小石浜トンネル整備促進期成同盟会運営事業			<input type="checkbox"/> 実施計画登載事業	<input type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業
政策体系	政策名	潤いに満ちた快適な都市環境の創造			事業期間	
	施策名	良好な生活空間の創造				
	基本事業名	生活道路の整備			<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 平成11 年度 ~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (計画期間) 年度 ~ 年度 ↓ 全体計画欄の総投入量を記入	
根拠法令					01 08 01 01 05 会計 款 項 目 事業	
所属	部課名	都市整備部建設課			全体計画 (期間限定複数年度のみ) 総投入量 (千円) 事業費 財源内訳 国庫支出金 都道府県支出金 地方債 その他 一般財源 事業費計 (A) 0 人件費 正規職員従事人数 延べ業務時間 人件費計 (B) 0 トータルコスト(A) + (B) 0	
	係名	業務係	電話	0192-27-3111		
			内線	312		
事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述) 「主要地方道大船渡綾里三陸線」は、隘路で急カーブが多く、交通の難所となっている。小石浜トンネルの整備を促進することを目的として、期成同盟会が結成された。本会では目的の達成のため、国・県等関係機関への整備促進活動、関係機関との連絡調整、関係資料及び情報の収集を主に行っており、本事業はその事務局を運営する事業である。 小石浜トンネルの整備については、道路管理者である岩手県が行うことになるが、現在は綾里地区の道路整備計画や効果分析等を行っている段階である。 主な業務は、総会の案内・総会資料の作成・要望活動の調整などを行う。事業費(市負担金)は20万円であるが、繰越金等の既存予算内で足りるため、平成15年度以降支出していない。						

1 現状把握の部 (DO)

(1) 事務事業の目的と指標		活動指標 (事務事業の活動量を表す指標)							
手段 (主な活動)	前年度実績 (前年度に行った主な活動)	名称	単位						
前年度実績 (前年度に行った主な活動)	総会の開催、大船渡地方振興局長への要望	ア 総会実施回数	回						
今年度計画 (今年度に計画している主な活動)	総会の開催、大船渡地方振興局長への要望	イ 関係機関への要望回数	回						
		ウ							
対象 (誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	直接対象: 岩手県 関係対象: 主要地方道大船渡綾里三陸線利用者	対象指標 (対象の大きさを表す指標)							
		名称	単位						
		カ 小石浜トンネル計画延長	m						
		キ							
		ク							
意図 (この事業によって、対象をどう変えるのか)	小石浜トンネルを早期に整備してもらう。 トンネルの整備を行うことで、三陸町綾里の白浜 ~ 小石浜間の移動時間が短縮される。	成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)							
		名称	単位						
		サ 所要時間 (白浜地区 ~ 小石浜)	分						
		シ							
		ス							
(2) 総事業費・指標等の推移									
投入量	事業費	国庫支出金	千円						
		都道府県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円						
		一般財源	千円						
		事業費計 (A)	千円	0	0	0	0	0	0
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	1
		延べ業務時間	時間	20	20	20	20	20	20
		人件費計 (B)	千円	80	80	80	80	80	80
		トータルコスト(A) + (B)		千円	80	80	80	80	80
活動指標		ア	回	0	1	1	1	1	
		イ	回	0	1	2	1	1	
		ウ							
対象指標		カ	m	800	800	800	800	800	
		キ							
		ク							
成果指標		サ	分	15	15	15	15	15	
		シ							
		ス							

事務事業ID	0657	事務事業名	大船渡市小石浜トンネル整備促進期成同盟会運営事業
--------	------	-------	--------------------------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？	
主要地方道大船渡・綾里・三陸線の綾里地区白浜から小石浜までの区間は、路幅が狭いうえ、急カーブ、急勾配が連続した本路線最大の難所となっている。このことから、本路線沿線地域の振興を図るため、小石浜トンネルの整備を促進することを目的に、平成12年2月10日、関係機関等により小石浜トンネル整備促進期成同盟会が設立され、事業を開始した。	
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？	
主要地方道大船渡・綾里・三陸線の小石浜工区の道路改良について、県では、平成9年度から調査を開始し、平成12年度からトンネルを含めた全体計画の検討に必要な地質調査や予備設計を実施し、平成14年度には小石浜側区間の道路計画説明会と、小石浜～白浜間の測量を行うための事業説明会が開催された。	
しかし、平成19年9月10日の県知事要望時に、県から「トンネルの事業化は民家が少ないことから国庫補助事業には該当せず、県の単独費による事業化は財政的に厳しい状況である一方、路線の重要性や地域の熱意には理解をしており、トンネルが現道拡幅が検討の正念場」との考えが示された。	
この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？	
大船渡市議会各会派(新政同友会、光政会、日本共産党)や綾里地区議員会から、小石浜トンネルの早期整備等について要望されている。	

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている [理由] ↘ 小石浜トンネルの整備は四大ビジョンの中の生活基盤の整備として位置づけられており、その実現のために国・県への要望活動を行っている期成同盟会の事務局として活動することは、上位施策に結びつく。
	公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である [理由] ↘ 地域間の振興を図るため、早期実現の要望を行っている期成同盟会の活動は必要なものであり、費用負担を伴う活動をした場合に負担金を支出するのは妥当である。
	対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由] ↘ 小石浜トンネルを整備してもらおうのが目的であるので、妥当である。
有効性 評価	成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない [理由] ↘ 要望活動等は続けているが、国・県の財政的な状況を見ると、実現までには時間がかかりそうである。県はすでに工事の調査を終えており、事業着手に向けてさらに要望を続けていく必要がある。
	廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無 [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 [その内容] ↘ 要望活動を休止してしまえば、必要がないものと判断され、整備がなされなくなる可能性がある。
	類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↘ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない [理由] ↘ 類似事業がないため、統廃合の余地はない。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない [理由] ↘
効率性 評価	事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] ↘ 総会・要望活動等、必要最小限での対応を行っているため、削減の余地はない。
	人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] ↘ この事業に要する業務時間は年20時間程度であり、現状のまま他の業務をしながら対応する方が効果的である。
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である [理由] ↘ 本市の地域連携、交流促進のために小石浜トンネル整備の要望活動をしている期成同盟会が費用負担を伴う活動をした場合の補助金の支出であり、妥当である。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

<p>(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(2) 全体総括(振り返り、反省点) 県からは、路線の重要性や地域の熱意は理解しているものの、早期の事業化は難しいとの考えが示されており、引き続き強力な要望活動を展開していくことが重要である。</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は他と重複不可)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容) 小石浜トンネルについては、合併前の三陸町時代から、地域住民の長年の悲願となっており、引き続き、期成同盟会への支援を続けていく。</p>	<p>(4) 改革・改善による期待成果 左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		
<p>(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等</p>																						

(職名) 原則として施策の主管課長 (氏名)

4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	建設課	
-------	-----	--

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合</p> <p>記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい <input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある <input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている</p> <p>評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない) <input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある <input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)</p>																						
<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(3) 評価結果の根拠と理由 小石浜トンネルが早期完成することにより、迅速な救援体制と交通安全・沿岸地域の振興が図られる</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は他と重複不可)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容) 小石浜トンネルは、旧三陸町時代からの大きな課題であり、今後とも各種団体と一緒に要望活動を展開する</p>	<p>(5) 改革・改善による期待成果 左記(4)により期待できる成果について該当欄に「」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		

5 最終評価結果

<p>(1) 行政経営推進会議等での指摘事項</p>
